

琵琶湖河川事務所は、守山市主催のマラソン会場において、「水ビジョンに基づく野洲川の取組方針」等に基づき、近年の洪水災害を踏まえた避難行動の重要性などに関する啓発活動を行いました。

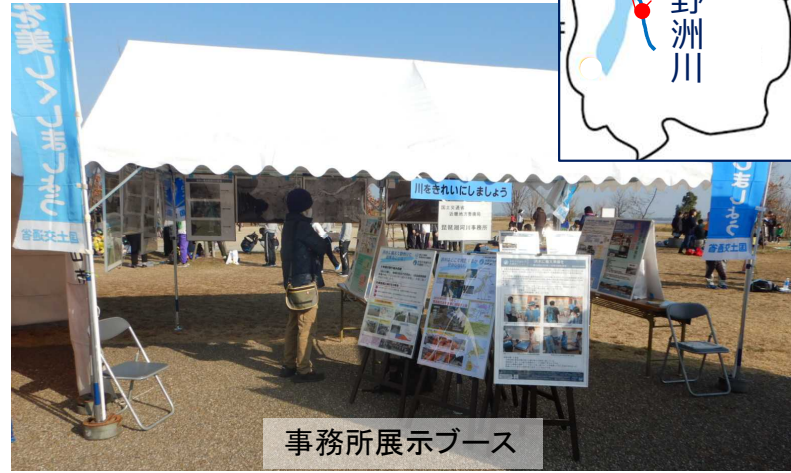
本大会は、野洲川の堤防や高水敷等がコースの一部で、旧野洲川北流の廃川跡のサッカー場がメイン会場となっており、改修前の航空写真に興味を示される参加者が多く見られました。多くの参加者に各事業や取り組みを紹介することができました。

概要 「ほたるのまち守山 第35回 野洲川健康ファミリーマラソン大会」

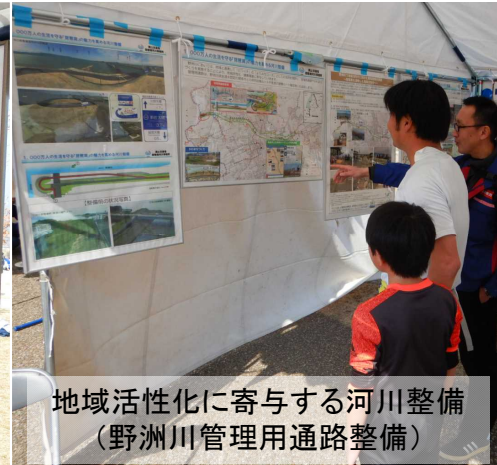
- 主催：守山市、守山市教育委員会（琵琶湖河川事務所後援）
- 日時：平成30年3月4日（日）
- 参加者：約1,000名



イベント会場の様子



啓発活動の様子



説明を聞いた方の感想

- ・南流、北流があった当時の野洲川の洪水被害がよく分かった。放水路ができて良かった。
- ・想定最大の雨が降ったときの浸水状況をもっと分かりやすく知りたい。
- ・野洲川またはその周辺で自転車などをもっと自由に使える場所ができて欲しい。

大規模水害が起ころうこと、また、琵琶湖水位の影響を受け浸水が長期に及ぶことを念頭に、「自ら行動し、地域の防災力を高め」、「社会経済被害を最小化」するための取り組みを実施し、水害に強い地域を目指します。



来年2019年は、
野洲川放水路
通水40年!

【問合せ先】 国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所 調査課
〒520-2279 大津市黒津4-5-1 ☎077-546-0844 (代表)

